

平井東小学校応援団実践報告書

1. 校長及び代表者氏名

平井東小学校長 峰岸 知恵子
応援団代表 渥美 憲

2. 今年度の活動内容

①読書科の応援団（読み聞かせ・図書整備）

本校では、週2回以上朝読書の時間を設けています。その時間に読み聞かせボランティアが来てくれる日があり、各学級に入り、15分の読み聞かせをしてくれています。また、図書室を使いやすくリニューアルするため、図書整備応援団が発足し、本の修理や図書室の整備・装飾に取り組みました。

②荒川学習の応援団

本校は、特色ある学習活動である「荒川学習」に全学年で取り組んでいます。学校に隣接する荒川の植物・動物を観察したり、水質調査やごみ拾い等を通して環境について考えたりしています。荒川学習は、担任とともに地域の方が講師となって実施しました。また、校外での学習なので、大勢の保護者ボランティアが安全の見守りをしてくれました。

③学習支援の応援団

3年生の社会科、昔の暮らしについてなど地域のお年寄りに協力をお願いし、インタビュー活動などを通して学習することができました。

④安全・安心の応援団

P T Aでは、年3回、期間を決めた旗振り運動を通して登校の安全を見守ってくれました。地域パトロール「愛の一声運動・荒川土手パトロール」も実施されました。地域でも夏休みパトロールなどを実施してくれています。また、6年生保護者が中心となって、6年生向けの防災体験会を開催してくれました。今年は三角巾を使った応急処置の方法を教わりました。交通安全教室のお手伝いなどもお願いしています。

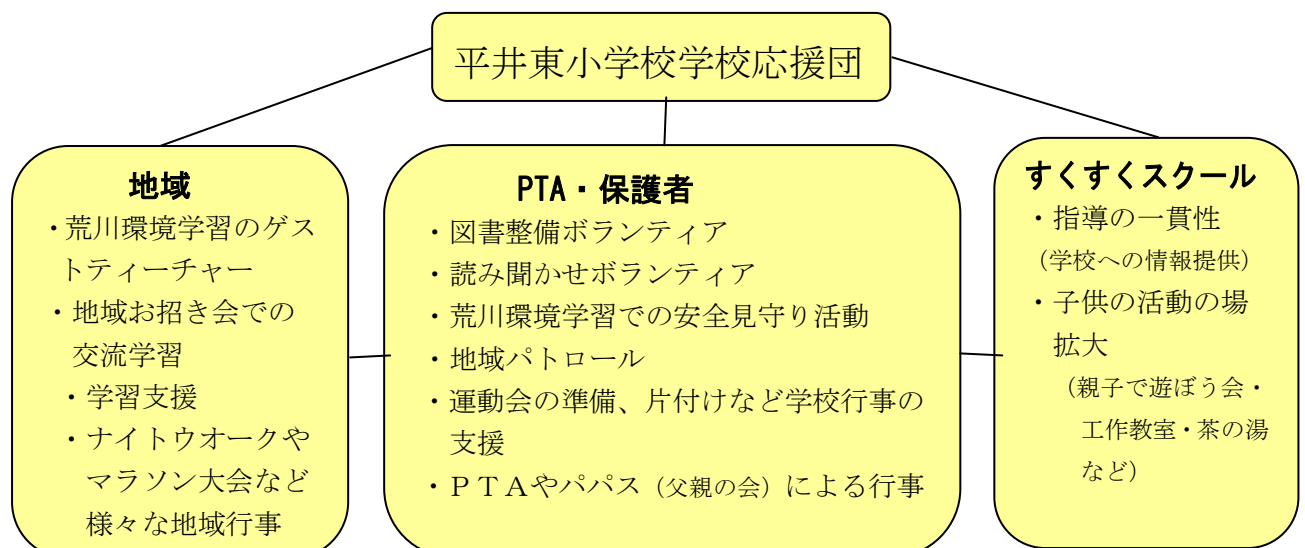
⑤行事の応援団

運動会等の学校行事のお手伝いで行事を支えてくれています。パパス（父親の会）・P T A・地域などで子供たちのための多彩な行事を実施してくれています。

⑥すくすくスクール応援団

すくすくスクールならではの行事等で子供の活動の場が広がりました。子供が生き生きと活動するだけでなく、生活指導上の課題解決に向け、すくすくスクールと学校が協力することができました。

3. 学校応援団組織図



4. 今年度の成果と今後の課題

<成果>

- ・読み聞かせは、定着してきました。OBの方などを含め、昨年度より読み聞かせをしてくれる人材が増え、出勤前に読み聞かせにきてくれるお父さんの姿も見られるようになりました。子供たちがより楽しめる本を選ぼうと、ボランティアの方同士が情報交換をするなど、ボランティアの方同士の交流も深まってきています。児童の読み聞かせに対する期待も高まってきています。
- ・荒川学習は、全学年実施にして3年が経過しました。昨年度まで積み上げてきた活動を生かすよう、地域講師と担任の打ち合わせを十分に行い、各学年の内容を吟味することができました。応援団のおかげで大きな事故もなく実施できました。
- ・PTAや地域の「子供のために力を発揮する」という意識のもと、数多くの行事や安全のための取り組みが行われました。

<課題>

- ・図書整備応援団が発足し、図書室のリニューアルが進んでいます。今後、どのような図書室にしていくのか、応援団と教員との連携をとり、ハード面、ソフト面共に充実させる方策を探りながら進めていきたいと考えています。
- ・荒川学習は、全学年での実施に取り組み4年目を向かえます。1年間の取り組みを充実させるだけでなく、前年度までの成果を生かした活動になるよう工夫していくことが課題と捉えています。見守りに関しては、見守りのしかたなどを打ち合わせる時間を確保していきたいと思います。
- ・支援に入って頂く学習がそれほど多くなかったことが課題だと思っています。学校で必要な支援をもっと積極的に発信し、人材を募っていくことが必要です。学校応援団の力を借りて良い授業を作っていくという意識を教員がさらに強くもつことが大切であると考えます。

5. 応援団代表より

平井東小学校の周囲には、地元で昔から居住されている方が多く、平井東小学校の卒業生もたくさん住まわれています。そうしたことから、学校への関心は高く、理解も深いものと考えられます。

今年度は、図書整備応援団・読み聞かせ応援団と「本」に関する応援団の二本立てに取り組みで参りました。応援団の主役は保護者の方々になりますが、昼間の時間を利用して参加していただきました。図書の分野は終点がなく、改善に改善を重ねて子供たちが楽しめる図書室に近づけば良いと考えております。今後においては、より多くの地域の方々にご協力頂きまして、応援団の活動が充実していくことを目指していきたいと考えております。

6. 学校長より

小松川・平井地区は、代々学校に対する熱き思いのある方々が大勢住んでいらっしゃいます。それは、一昨年度の70周年記念行事で痛いほど感じました。学校を越えてこの地域の方は一体となって子供たちを包み込んで下さっています。だからこそ、子供たちが穏やかで素直なのだと思います。マラソン大会やナイトウォークなどユニークな取り組みもあります。その大きな応援団と学校独自の複数の応援団が子供たちを優しく見つめてくれています。安心安全応援団、読み聞かせ応援団、荒川学習応援団、PTAの方、パパスのお父様方等々、どの方も皆、子供たちの健やかな成長を願い気持ちよく手伝って下さいます。そして、今年は図書整備応援団が発足し、図書室の整備を積極的に進めてくださり、図書室がすっかりリニューアルされました。私達教職員も感謝して、更に充実した教育活動を展開し、ますます開かれた信頼される学校を築いていく所存です。